

学校再編案検討プロセス及び再編対象グループ

1. 学校再編案検討プロセスについて

学校再編案の検討は、次のフローとする。

①検討における前提条件の設定について

- ・再編には、少なくとも2以上の学校が関係する
- ・全市的アンケート結果より、現中学校区内での再編手法は許容されている
- ・全市的アンケート結果より、小中一貫校化は許容されている

➡ ○現中学校区を基本的な再編対象グループ※とする

※ただし、地域の特性や現状を踏まえ、グループを整理する

②再編対象グループの決定について

①の前提条件を基に、2. 再編対象グループ案を検討する

③再編対象グループにおける学校再編案の検討

○学校再編パターンの検討

- ・適正化すべき小規模校における児童生徒数の確保
- ・学校施設の老朽化等を基に様々なパターンを検討する



○複数の評価軸を基に再編パターンを評価
(評価軸例)

- ・通学距離
- ・40年後の児童生徒数(適正な規模か平準化されているか等)
- ・小学校区の変更の有無
- ・校種の選定(小中一貫校や義務教育学校化の検討)



○それぞれの再編対象グループで最も望ましい学校再編案を決定

④小中学校のロードマップの作成

2. 学校再編対象グループについて

学校再編対象グループは、次の案が考えられる。

案(1)

那加中学校グループ	
・那加第一小学校 ・那加第三小学校 ・那加中学校	・将来人口推計において、適正化すべき小規模校に該当する可能性は低い ・ 那加中 は 令和17年 に校舎が築75年に到達する
桜丘中学校グループ	
・那加第二小学校 ・尾崎小学校 ・桜丘中学校	・将来人口推計において、 令和12年までに尾崎小 児童数が120人を下回る見込み また、 令和47年 には 桜丘中 も適正化すべき小規模校に該当する可能性がある
稲羽中学校グループ	
・稲羽東小学校 ・稲羽西小学校 ・稲羽中学校	・将来人口推計において、 令和12年までに稲羽東小 児童数が120人を下回る見込み また、 令和47年 には 稲羽中、稲羽西小 も適正化すべき小規模校に該当する可能性がある ・ 稲羽中 は 令和15年 に校舎が築75年に到達する
川島中学校グループ	
・川島小学校 ・川島中学校	・将来人口推計において、適正化すべき小規模校に該当する可能性は低い ・ 川島中 は 令和21年 に校舎が築75年に到達する
鵜沼中学校グループ	
・鵜沼第一小学校 ・八木山小学校 ・各務小学校 ・鵜沼中学校	・将来人口推計において、 令和12年までには各務小 児童数が120人を下回る見込み ・ 鵜沼中 は 令和18年 に校舎が築75年に到達する
緑陽中学校グループ	
・鵜沼第三小学校 ・緑苑小学校 ・緑陽中学校	・ 令和7年 時点において、 緑苑小 児童数が120人を下回っている ・しばらくの間は、目標使用年数に到達する校舎はない
蘇原中学校グループ	
・蘇原第一小学校 ・蘇原第二小学校 ・蘇原中学校	・将来人口推計において、適正化すべき小規模校に該当する可能性は低い ・ 蘇原第一小 は 令和14年 に校舎が築75年に到達する
中央中学校グループ	
・鵜沼第二小学校 ・陵南小学校 ・中央小学校 ・中央中学校	・将来人口推計において、適正化すべき小規模校に該当する可能性は低い ・しばらくの間は、目標使用年数に到達する校舎はない

案(2)

那加・桜丘中学校グループ	
<ul style="list-style-type: none"> ・那加第一小学校 ・那加第二小学校 ・那加第三小学校 ・尾崎小学校 ・那加中学校 ・桜丘中学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来人口推計において、令和12年までに尾崎小児童数が120人を下回る見込み また、令和47年には桜丘中も適正化すべき小規模校に該当する可能性がある ・那加中は令和17年に校舎が築75年に到達する <p>※尾崎小児童は他の校区をまたいで通学しており、隣接する那加第一小学校との再編なども含め一体的に検討する必要があることから、那加・桜丘中学校グループとして整理する</p>
稲羽中学校グループ	
<ul style="list-style-type: none"> ・稲羽東小学校 ・稲羽西小学校 ・稲羽中学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来人口推計において、令和12年までには稲羽東小児童数が120人を下回る見込み また、令和47年には稲羽中、稲羽西小も適正化すべき小規模校に該当する可能性がある ・稲羽中は令和15年に校舎が築75年に到達する
川島中学校グループ	
<ul style="list-style-type: none"> ・川島小学校 ・川島中学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来人口推計において、適正化すべき小規模校に該当する可能性は低い ・川島中は令和21年に校舎が築75年に到達する
鵜沼・中央中学校グループ	
<ul style="list-style-type: none"> ・鵜沼第一小学校 ・八木山小学校 ・各務小学校 ・鵜沼第二小学校 ・陵南小学校 ・中央小学校 ・鵜沼中学校 ・中央中学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来人口推計において、令和12年までに各務小児童数が120人を下回る見込み ・鵜沼中は令和18年に校舎が築75年に到達する <p>※中央中校区の小中学校は現時点で適正化すべき小規模校に該当する見込みはないが、各務小が中央小と隣接しており、自治会まちづくりミーティングや関係者ヒアリングにおいて、中央小との統合案の提案もあったことから、一体的に検討する必要があることから、鵜沼・中央中学校グループとして整理する</p>
緑陽中学校グループ	
<ul style="list-style-type: none"> ・鵜沼第三小学校 ・緑苑小学校 ・緑陽中学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年時点において、緑苑小児童数が120人を下回っている ・しばらくの間は、目標使用年数に到達する校舎はない
蘇原中学校グループ	
<ul style="list-style-type: none"> ・蘇原第一小学校 ・蘇原第二小学校 ・蘇原中学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来人口推計において、適正化すべき小規模校に該当する可能性は低い ・蘇原第一小は令和14年に校舎が築75年に到達する